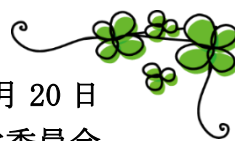


2019年3月20日

松風台自治会 まちづくり運営委員会



まちづくり だより No.15

今年度の活動をふりかえって

あつという間の…

まちづくり運営委員長 行正龍昭

「あつという間に一年も終わりに近づいてきた」というのが正直な心境です。昨年度、「住まいのまちなみ賞」受賞を機に、関係ボランティア団体と「まちなみプロジェクト」を立ち上げ、まちなみの改善活動に取り組んでまいりました。「まちなみプロジェクト」の活動結果については後段の章にご報告します。

まちづくり運営委員会の活動は新築計画に関して近隣住民の皆さまの理解を得られることが主な目的です。

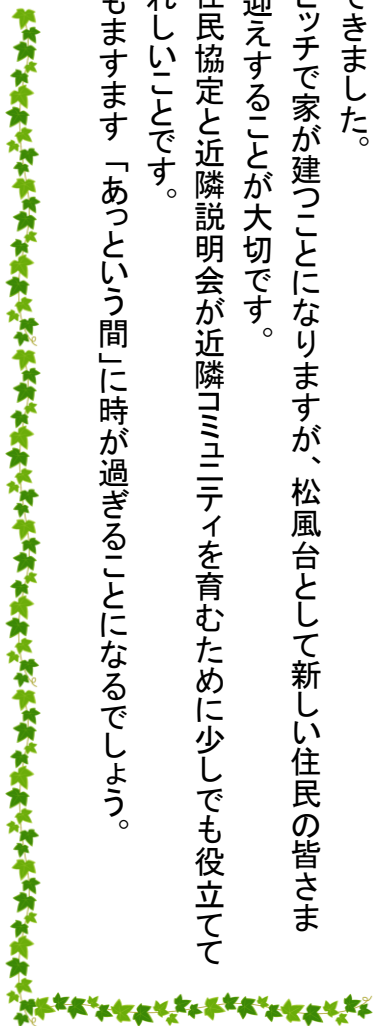
今年度の建築計画は十二月までで例年に比べて少ない5件でした。これまで通りじっくりと対応して、住民協定に則り全て「確認書」を発行できました。

しかし、昨年十月に二十四街区の畑地であったところに七区画の造成計画の情報が入りましたので急遽、土地の状況を確認しながら、事業者との事前の相談や近隣の方々への近隣説明会を現地で行うなど自治会の協力も得て、迅速に対応することができました。

今後、急ピッチで家が建つこととなりますが、松風台として新しい住民の皆さまを暖かく迎え入れることが大切です。

このように住民協定と近隣説明会が近隣コミュニティを育むために少しでも役立てていければうれしいことです。

これからもますます「あつという間に時が過ぎることになるでしょう。



茅ヶ崎 松風台

～家を建てる時には まちづくり運営委員会 に連絡を～
受付携帯電話 090-6928-3830



松風台住民協定をもっとご理解いただくために

前回に引き続き、住民協定をもっと理解していただくために身近な項目を説明いたします。

屋根の高さ について

周辺では3階建などの住宅もみられます。日照やプライバシーの問題など心配です。住民協定ではどのように決められているのか教えてください。

(覚書の抜粋)

環境維持

住環境を維持するため2階までの一戸建て個人専用住宅として計画した趣旨を尊重し住環境の維持に努めていただく。

- ◆ 住民協定には 建築物の階数は地階を除き2階以下とし、周囲の住環境に著しく影響するような高低差や日陰が生じないように配慮する とあります。

これは東急(株)と購入者との間に交わされた「覚書」を基本としています。

- ◆ 松風台のまちなみは緑豊かな低層住宅地の景観ポイントに選ばれています。緑が多くゆったりとした街並みの景観を維持している私たちの取り組みが評価されました。
- ◆ 協定はこのような思いで策定され、当初、屋根の高さはほとんどが7.4mとなっていたことから「屋根の高さ2階まで 8.00m以下」を推奨してきました。

事案の説明会ではこの協定の趣旨を皆さまに理解いただき協力をいただいております。

最近では屋根裏部屋を設けたい、もっと高くしたいという要望も出されます。しかし松風台の敷地面積は平均で 50坪弱 であることから、どの住宅にもお日様の恩恵が少しでも多く受けられるよう 8.00m以下 を堅持させていただいています。
“お互いさまのころ”で住みたいとの思いです

住民協定、近隣説明会のトピックス 24街区(松風台北部)の造成

松風台北部、みずき地区に隣接する24街区の畑地が7軒の宅地に造成されます。「住民協定」にもとづきまちづくり運営委員会は、業者から説明を受け、あわせて近隣の方々への説明会を実施しました。新しい住民の皆さんとのふれあいが楽しみです。



近隣住民の方々への説明会
(現地で20数名の参加)



24街区 土地造成の現場



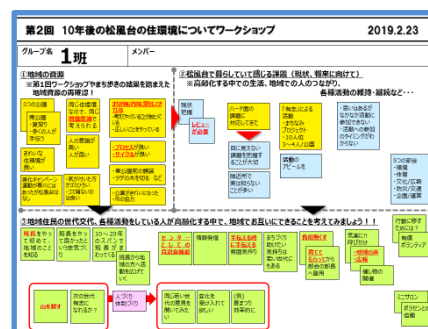
松風台の住環境についてのワークショップを実施しました

第1回 2018-12-9(日) 第2回 2019-2-23(土) 多くの方々に参加いただきました。

主催 茅ヶ崎市 都市部 都市政策課 共催 松風台自治会・まちづくり運営委員会
内容について報告します。

【第1回】松風台の住環境についての設問です

- (1) 松風台を選んだ理由は何ですか？
街がゆったりとして静かで落ち着く
子育てに良い環境
住民協定があり住環境が守られる
- (2) 松風台に住んだ感想は如何ですか？
公園の管理が行き届いている
豊かな自然（花、樹木、鳥、庭など）
住民意識が高い
- (3) 松風台の資源（環境、人材など）
街がゆったり 公園（松風台の宝）
豊かなコミュニティ
- (4) 住み続けていく上での課題は？
世代の交代、活動の継承が重要
自治会や諸活動には工夫が必要



班のワークシート

【第2回】高齢化や世代交代の中で、日々の暮らし方や地域の活動を受け継いでいく「住み続けていくための課題」を話し合いました。

自治会

- *センターとしての自治会機能は重要
- *班長の役割は重要 班長の負担を軽減

若い世代

- *意識が継承されるか
- *かつてのように女性の活躍を期待

住環境

- *美しいまちなみ、洗練された家屋、広い道路
- 季節感のある自然など先人の努力を引継ぎたい
- *公園など有志により清掃されて感謝 継承が心配

イベント

- *小さな運営 楽しめる活動に
- *コミュニケーションが深められ

コミュニティ

- *あいさつ 呼びかけ

皆様の感想です

- ☆ 考えさせられる機会となった。世代を超えて話し合えてその必要性にも気づかされた。
- ☆ どの地域でも高齢化、世代交代、ゴミ、コミュニケーションなどの問題があるが完全な解決は難しいと思う。松風台は比較的うまくやっていると思う。
- ☆ 住環境や人とのつながり、志の高い人達が多い街の仲間に入れたことで良かった。
- ☆ 初めて出たけど楽しかった。住民同士のふれあい、意思疎通の場を大切にしたい。
- ☆ 思っていること、考えていることを話せて良かった。

今後も同世代の方々の本音を聞けるこのような機会を設けて欲しい。 (抜粋)

難しい課題であり結論はすぐには出せませんが・・・

日々の暮らし方や地域の活動のこれからを、一人ひとりが考え、発信して、意識を共有しながら築きあげていくことが大切ではないかと感じました。 現実を見据えながら・・・

まちなみプロジェクトからの お知らせです

松風台自治会は「住まいのまちなみ賞」の助成金でまちなみプロジェクトを発足。

今年度は 公園や周辺の整備、行事やイベントの協力、日々の暮らしを豊かに を柱として活動してきました。

★ まちなみプロジェクト(今年度後半)の活動状況

➤ 公園や周辺の整備



水たまり防止で砂を補充 砂場にも砂入れ
(東、西公園 茅ヶ崎市に要請)

➤ 日々の暮らしを豊かに



火の用心巡回

➤ 行事やイベントに協力

子供たちに「ここはふるさと」の体験を
テント設営、カマド設置、火たき作業 等



もちつき大会



芋煮会

★ まちなみプロジェクト の今後

松風台の祭りやイベントを通じて「ここはふるさと」と思う子ども達の熱い好奇心を感じました。また、暮らしの中で松風台の公園は「自分たちの誇り」とみんなに根付いていることも実感しました。「ここはふるさと松風台」をめざすまちなみプロジェクトにとって貴重な2年間でした。松風台への思いや連帯感をより大きく確かにするためにこれからも「公園を整備」、「イベントに協力」、「暮らしを豊かに」を軸に活動してまいります。

空き家・空き地調査の状況をお知らせします

空き家・空き地調査は2012年から2回／年の調査を実施し、同時に建物の損壊や雑草、樹木の状態なども確認しています。

2019年2月調査	
空き家	14軒
空き地	1件
販売中	2軒

～編集後記～

待ち遠しかった春。新しい元号も、もうすぐ発表されますね。(楽しみです)
穏やかな日差しの中で、春の一日、松風台の街並みをめぐってお散歩はいかがですか？
南公園から西と東へ、3つの公園をぐるりと巡って。新しい出会いがあるかも…。
是非、おすすめします。

原田 眞弥